

コープくらしき歯科「医療・福祉宣言」

2003.3.05.

コープくらしき歯科は、地域住民の熱い期待を受け、医療生協・民医連の空白地域であった旧倉敷地域に、2000年4月1日に開設しました。開設に向けては、組合員、役職員がまさに総力をあげて地域に分け入り、存在意義を語った運動が取り組みられました。

厳しい社会情勢の中で地域住民と共にあゆみながら、この地に新しく打ち立てられた医療生協・民医連の旗を、守り・発展させることを目指して、ここに宣言します。

1. 人権を守り、「安心・安全な良い歯科医療」を提供します

医療生協の「患者の権利章典」に掲げた患者の権利を守り、インフォームドコンセントを重視して初診・問診を充実させます。また、ISO9001の認証取得ともあわせて安心・安全な歯科医療の確保に全力をあげます。

2. 地域そのものを健康にする、予防活動を重視します

日常の診療を通じて、また、班会・健康まつり・ニコニコデー・セミプロ講座など健診や相談・学習できる機会をより多くつくり、地域住民の歯科疾患への理解を深め、正しい予防法の普及に取り組みます。

3. 地域住民と力を合わせ、社会保障の充実や平和を守る運動に取り組みます

安心して暮らせる社会保障の制度を充実させること、戦争の無い平和な社会をつくることを目指し、積極的に地域行動をおこないます。こうした取り組みを通じて、地域住民との信頼の絆を深めていきます。

4. 安心して住み続けられるまちづくりの活動に参加します

歯科往診の取り組みを継続・発展させていきます。また、ボランティア活動や街角ウォッシングに積極的に参加する、組合員の輪を広げる等、支部の活動との連携も強めます。

5. 地域住民の財産である診療所を、守り・発展できる経営に努力します

厳しい歯科医療情勢の中でも、「良い歯科医療」を継続して提供できるよう、安定した経営に努力します。

6. スタッフ個々の成長をはかると共に、「集団の力」を大切にします

個々のスタッフが歯科医療技術、医療生協・民医連の歴史や理念などを、目標を持って学習・研修に取り組みます。また、各職種が自立しつつ、民主的集団医療を実践します。